

徳島ヴォルティス 戦

8/17 (日) 18:00~
@岐阜メモリアルセンター
長良川競技場

思い出したくもない水戸戦が糧になったのか、アウェー鳥栖戦では「戦う気持ち」が相手を上回っていたように思えた。第1クールで勝点17、第2クールで16。ここが我々の限界線なのか？そんなことはないはずだ。今季2連勝の相手を3たび叩いて上を目指せ。Raise Your Roof!

◇第30節・鳥栖戦

●相手はJ1を眼下に見据えたJ2で実績をあげるクラブ。その実力と威圧感、見栄えの良い専用スタジアムからも容易に感じとられた。前回の対戦(メモリアル)では、岸野監督に「よくある凡戦」と評されていたが、今回の我らFC岐阜は決して「平凡」ではなかった。パスミス、繋がない連係、安易で不恰好なプレイの数々・・・そしてノーゴール。。。だが、そこには「アツい魂」があり、必死に凌ぎ耐える「我々の誇り」の姿があったのも事実。今後の3rdクールの行く末を占う重要な一戦は、結果的には鳥栖の不甲斐なさに助けられた結果となったが、大切なのは次のホーム戦で結果を残すこと。惜敗にも似た悔しさと、勝利への情熱を胸にホーム徳島戦に挑むのみ!(ヤス)

●現地で観た鳥栖戦は前節とは違って変わってエキサイティングな内容で楽しませてくれました。それにしても鳥栖のスタジアムは設備も運営も素晴らしい!今迄幾多の困難をくぐり抜けてきた鳥栖の皆さんの尽力が今の姿に結びついているのがよくわかります。岐阜も他のチームの良い所を見習って全ての面でレベルUPしていきますよ!(ミスター珍道)

●鳥栖戦は、残念ながら互いに決定機を決めきれずスコアレスドロー。しかし、J1昇格圏内にいるチームからアウェイで勝ち点1を得られたことは評価できると思う。修正が必要ではあるものの、守備にも攻撃にも手応えを感じた事ができたと、何よりも、選手達が最後まで闘う姿勢を、勝利への執念を見せてくれた。試合終了後、G裏に挨拶に来てくれた彼らは「勝てなくて悔しいです」という顔をしていた。それを見たら、「次、ホームで勝とうぜ!」と叫ばずにはいられなかった。さて徳島戦。相手だって3連敗はしたくないはず。死にもぐるいで来るだろう。でも、こっちだってホームで勝ちたい。そのために僕たちにできる事は、1人ひとりが選手を鼓舞し、チームの勝利を信じて声援を送る事だと思う。みんなの力で、ホーム3勝目を!(ささたく)

●本当はアウェーへも応援に行きたいのですが、なかなか行けません。その代わりではないのですが、8月10日の鳥栖戦は始めて未来会館1階の「カフェFC岐阜」で行われているPVに行っていました。開始時点には40~50人が来店されていて、若干の立ち見もいる状況。試合の経過に従って一喜一憂する瞬間を廻りの仲間と共有出来るのは中々良かったですね。(得点が入ったり、勝ったりしたらもっと楽しいだろうな・・・)機会があれば又行きたいと思えます。ちなみにテレビ自体はそんなに大きくないので、「見易い席で見たい」という方は早めの来店をお勧めします。(シュナ)

◇岐阜県選手権(天皇杯予選)にセカンドが挑みます

●8月下旬には岐阜県選手権が開催され、優勝チームは9月からの天皇杯全国大会に出場します。FC岐阜セカンドは社会人1位としてこの大会に臨みます。8/24 12:00 vs各務原高校(高校1位) 8/31 15:00 決勝(岐経大とFCリバースの勝者)会場はいずれも長良川球技メドウです。※岐阜県サッカー協会公式サイトなどの情報でご確認をお願いいたします。

today's guest - welcome to GIFU -

徳島ヴォルティス

1955年に大塚製薬サッカー部として創設。いわゆる『Jブーム』の際にJ加盟を目指す動きがあったものの実現には至らず。その後、JFLで強豪クラブの座を占め、2004年JFLを制し、翌年ついに『J』加盟を果たす。一昨年、昨年とJ2最下位。ホームスタジアムは鳴門市「大塚スポーツパークポカリスエットスタジアム」。

■岐阜×徳島：過去の公式戦＝2勝0分1敗
最近の対戦：J2第23節 徳島0-1岐阜

◇第29節・ホーム水戸戦

●J3クラブの中でも岐阜サポーターは最も温厚だと思っています。そんな岐阜ゴール裏から怒号やブーイングが飛んだ。このことが何を意味するか。答は1つ。それだけ酷い内容だった。走れない、競れない、繋げない。出るのはため息ばかり。最低のパフォーマンスでした。逆に言えばここを底にしないといけません。底までくれば上がるだけですからね。もうこんな試合は許さないです。夏休みの子供達に申し訳たないような試合をまたしたら今度はこんなもんで済まないと思っています。アウェイで出来ることをホームで出来ないのはサポーターにも責任あるかもしれないです...ホームしか来れない人がほとんどなんだからホームでこそいいパフォーマンスを優先して出さないとイケないんですけどね...(ジュニア)

●今にして思えば、あまりにも「なんとなく」試合に守備で9番の荒田選手に託すという戦法。小気味いい。それはシーズン序盤の岐阜の選手の動きを見ているようだった。大して岐阜はどうだったか?しっかり受けて立つのか、一歩も譲らず攻めるのか?そういったチームとしてのコンセプトが見えなかったような気がする。さすがにチームとしても課題は見つけられただろう。修正して前進するのみだ。今日の岐阜に期待したい。(ST57)

●この試合、スタメンを知って、おや?と思った。確かに、前節仙台戦はよく戦った。しかし、あれはスクランブルな布陣。和範が出場停止だったから...だから、その奇策を続けるというのは、どうなんだろう?と不安がよぎる。菅和範は、ルーキーという範疇を超え、今や岐阜に欠かせない選手。中盤の底を支え、積極的に得点に絡むばかりかSBもこなす柔軟性も併せ持っている。その重要な選手がベンチ。結果論だけど、サイドチェンジもほとんどできないまま、重苦しく閉塞感でいっぱい試合は、いつか見たようなフリーのクロスから失点を喫ての苦い敗戦。というより、今季いちばんツラかった試合。チームや選手の詳しい状態は何い知ることではできないけれど、どこが相手でも、その時のベストを尽くして欲しい。それを観るために、今日もスタジアムに行くからね!(ぐん、)

岐大通 2008



絵:ひらっち

『ぎだいでおり』は、FC岐阜のサポーターが小さな話題を集めて試合会場でお配りしています。試合前の時間つぶしにご利用ください。会場に残されるとごみになってしまいますので、お持ち帰りください。会場美化にご協力を。

2008J2

■過去3試合の結果■

第28節 仙台1-1岐阜

(片桐)

第29節 岐阜0-1水戸

第30節 鳥栖0-0岐阜

■順位表■第30節終了

(勝点、得失点差、得点、岐阜戦の戦績(岐阜から視て))

1	広島	65p	+34	55	△●
2	山形	50p	+19	46	○○
3	鳥栖	46p	+ 3	30	●△
4	湘南	45p	+17	52	●△
5	仙台	45p	+ 8	38	●△
6	C大阪	42p	+ 6	42	●●
7	草津	42p	+ 3	32	●△
8	福岡	39p	- 9	37	○○
9	甲府	36p	- 3	33	△△
10	横浜C	34p	- 2	34	●○
11	岐阜	33p	- 7	30	—
12	水戸	32p	-13	35	○○
13	愛媛	27p	-14	25	●△
14	熊本	25p	-19	31	△△
15	徳島	19p	-24	25	○○

次回HomeGame

J2 第33節

愛媛FC戦

8/30 (土) 18:00

@岐阜メモリアル
センター長良川競技場

投稿募集!!



gidaidohri@hotmail.co.jp

Living in Woods

本庄工業株式会社

<http://www.honjo-woodream.com/>

「いらっしゃいませ」より「おかえりなさい」が似合うアットホームな韓国料理店。

『チヂミ屋』はJR岐阜・名鉄岐阜駅から徒歩3分。

休：日曜日(今日はお休みです)



ALADDIN

何も無い店だけど・・・
心の花が咲く・・・
何も無い店だけど・・・
心癒される・・・
忘れかけていた喫茶店がある

岐阜市昭和町3丁目(木ノ本公園東)